

一般質問Q&A

下道恵子
市議会議員



○ 中学校再編について ○ 「祖父母の育児休暇取得」について 他

問 現在の中学校の給食は、市内の業者に委託し、弁当を配達してもらっているが、再編して新中学校1校となる場合、小学校のように給食室を設置して給食を出すことはできないか。

また、魅力化の1つとして、勝山高校の生徒にも給食を出すことはできないか。

答 議員ご提案の自校式給食として、それを高校生にも提供できれば、中学生や高校生、その保護者にも歓迎されると思われる。しかし、その施設整備費用や調理師の確保等の大きな課題があるため、勝山高校の意見も聞きながら検討していきたい。



問 仕事を休めない両親に代わり、保育園送迎など孫守りのために仕事を辞めたり、同僚に気兼ねしながら有給休暇を使っている祖父母のために、市役所で「祖父母の育児休暇制度」を作り、市内に広めてほしい。

答 地方公務員の育児休業等に関する法律では、休業は子を養育する場合に限られ、孫を対象としていない。また、当市職員におけるそのような休暇制度もない。

県は、平成27年に祖父母の育児休暇取得奨励金制度を創設したが、現在は廃止となり、男性の育児休業の取得促進や不妊治療のための休暇取得促進など視点を変えて奨励金制度を実施している。

まずはシニア世代を含め、あらゆる世代の職員が休暇を取得しやすい職場の雰囲気づくりや、業務遂行における相互応援体制の確保を行い、祖父母を対象とした育児休暇については、他市の状況や職員組合などの協議の中で研究していく。

一般質問Q&A

下牧一郎
新風会・公明市議会議員



○ 山村留学について ○ 防災について 他

問 山村留学のため本市に來られた親子に対し、アパートや借家等の家賃を全額補助し、山村留学を全面的に応援してはどうか。

また、子どもだけの場合（二里親式の留学）には、5年以上里親になつていただくことを条件に自宅改修費の50%（最高300万円まで）の補助を出してはどうか。

答 北谷地区のかつやま子ども村小中学校への入学を希望し、移住を検討するご家族が毎年いることから、山村留学の可能性は十分あると考える。

まずは、市出身者などにターゲットを絞りながら本市の豊かな自然や充実した子育て支援策等、暮らしやすい環境をしっかりとPRし、UITターン推進の強化を図ってきたい。

今後、山村留学について先進地の事例を研究し、UITターンした方の実態や移住希望者のニーズを調査し、家賃支援制度や住宅改修に係る補助制度等の新たな補助制度の創設を検討していく。

問 近年の異常気象（豪雨豪雪）は想定を超えている。そこで、河川監視カメラを地域住民の意見を参考にし、希望する場所に設置してはどうか。最近のカメラは、動画や写真をその地域の防災士や区長に送ることができるようになっているので、早急に検討すべきだ。

答 県に対して県管理河川の河川監視カメラの増設を要望する。また、市管理河川の監視には、今冬から市道融雪路線の監視用として導入する監視カメラを活用する予定で、春から秋は河川の監視用として、冬は市道の監視用として1年を通して活用していきたい。

カメラの設置場所は、市民の自主的な避難判断を促し、いち早い避難行動に繋がる観点から最適な箇所を、区長、消防団員等と協議して決定したい。

